



P13 上手なお金の管理

学習目標 収入・支出・貯金のバランスのとれた上手なお金の管理について考える。

オトナとして自立するには経済的な自立が不可欠です。お金の管理の大切さを考えさせます。

お金ってどう使うの？

上手なお金の管理をするには

$$\text{収入} - (\text{税金} + \text{社会保険}) - \text{貯金} = \text{使えるお金}$$

収入全てが自由に使えるお金ではありません。使えるお金の中から、必要な支出(NEEDS)や、欲しいもの(WANTS)を書き出し、**収入・支出・貯金のバランスを考えて**上手にお金を管理することが大切です。

必要な支出(NEEDS) …家賃・光熱費・食費・通信費やクレジットのショッピングやキャッシング、奨学生の返済も入ります。

欲しいもの(WANTS) …優先順位をつけ、品質や価格などを比較します。買う前に本当に必要なかもう一度考えましょう。

新しいお金の形

クレジットやスマホ決済など、現金以外の支払手段が増えています。スマホ決済では、スマホをかざしたりコードを読みむだけ支払うことができ便利ですが、後払い設定の場合は使った実感がわきにくい”見えないお金”と言えます。何に使ったのか履歴を確認し、お金の管理をしましょう。



奨学金

日本は先進国の中でも高等教育の学費が高額です。奨学生は進学し将来を切り開きたいという生徒にとり、実現を可能にする手段の一つです。

(独)日本学生支援機構の「学生生活調査(令和2年度)によると、なんらかの奨学生を受給している学生の割合は大学学部(専門部)で49.6%と、約半数の学生が奨学生を頼って進学しています。日本の奨学生は給付型が少なく、多くが貸与型を利用することになり、経済的なリスクを背負わざるをえない状況です。

貸与型は、学生本人が卒業後から長期にわたって返還しなければならない”借金”です。返還金は次の奨学生の原資に充てられていますが、社会構造の変化により、若年者の非正規雇用者が増加し、低収入のため奨学生が返せないなどの理由で延滞者が増え、社会問題化しています。

借りる際には、必要以上に借りない、返還シミュレーションをする、将来設計を考える、返還が難しくなった時の対応を知っておく、必要があります。

※今後の課題として、給付型の拡大、貸与型の無利子化、返還免除・猶予制度の見直し等があげられます。

その他の奨学生制度

- ・地方自治体
- ・民間団体(文部科学省HP参照)
- ・学校独自
- ・特定分野(医療・福祉等)
- ・交通遺児等
- ・母子家庭、低所得等
- (市区町村・社会福祉協議会)



ワンポイント 自分のお金の使い方を考えてみよう

- 何にいくら使っているのか把握していますか?
- 将来を見通したお金の使い方ができますか?

金融リテラシー・マップ

金融庁では「生活スキルとして最低限身に付けるべき金融リテラシー」を示しています。

金融教育を効果的・効率的に推進するために、教育を担う人の活用を目的とした「金融リテラシー・マップ」も作成されています。

<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/literacy/pdf/map.pdf>

奨学生返還例(独)日本学生支援機構

240万円を15年で返す場合

大学学部(第2種有利子) 令和2年現在

借入額	5万円/月 (4年総額240万円)
利率	年 0.5%(固定)
在学中の返還額	なし
卒業後の返還額	1万 3874円/月
総返還額	249万 7419円
保証料	10万 1232円

奨学生貸与・返還シミュレーションを用いて算出。

<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

奨学生の返還を滞納すると

(独)日本学生支援機構の場合

- ・延滞すると年3%の延滞金がかかる。
- ・平成29年度以降に第一種奨学生の貸与者は、定額返還方式か所得連動返還方式を選択します。
- ・滞納が続くと、個人信用情報機関に延滞記録が載る(延滞解消後5年間記録が残る)
- ・本人からの返還がないと連帯保証人・保証人(人的保証の場合)に請求・督促がある。

保証機関を利用した場合は、機関が代位弁済後一括返済請求がある。(公財)日本国際教育支援協会

- ・裁判所の手続きを経て強制的に給与財産を差し押さえされることもある。

※「奨学生返還訴訟」平成30年度 約5,400件

奨学生の返還が困難になったとき

(災害、傷病、経済困難、失業などの事情による)

- ・減額返還制度一ヶ月の支払額を1/2または1/3に減額、最長15年の延長可能
- ・返還期限猶予制度最長10年



奨学生制度や学費の見直しなど、情勢が変わる可能性があります。
情報を確認してください。

